

3ヶ月シリーズ講座

はじめての陶芸

講師 村上 光男 陶芸家

自分で作った器に料理を盛ると美味しさが倍増します。作った花瓶に生けた花はかわいいと思えます。この気持ちが必要なのです。世界にひとつしかない自分だけの陶器。挑戦してみませんか？ 計画的な方は同じ柄のものを大きさを変えたり、お皿とお茶碗にしたりして段々に揃えてゆく方法で作っています。これもいいですね。(エプロンとタオルをお持ちください)

◇6月～8月(3回講座) 各日 18:30～20:00 定員 15名

6月10日(木) 「手びねりの基本」

暑さと戦う夏ですが、夜は少ししのぎやすくなります。薄暮から暗くなるまでの時間をほんやり過ごさずに焼き物に挑戦してみてもいいですか？ 夢中になって土にむかっているととても楽しいものです。焼き物なんて不器用だからできないと思いこまずに一度体験してみてください。手ろくろという手動でうごく台の上に土を乗せて飯茶碗や湯呑、小鉢などを作ります。

7月8日(木) 「絵付け」

前回作ったものに絵具で絵を描きます。今までの例ですと猫シリーズにしたり、花を描いたり、縞で統一した器にしたり、それぞれの感性で面白いものが生まれます。何もかかずに釉薬を選び、あとは先生におまかせというのもあります。

8月12日(木) 「印花を使って」

土を使って器や花瓶、ペン立てなどを作りますが、今回はその装飾にハンコ(印花)を使います。先生が魚や、花や、丸、四角、渦巻きなどいろいろのハンコを用意していただきますので、それを出来上がった表面に適当に押しつけてゆかだけです。これが焼いてみると素敵になります。陶芸用のハンコだけでなく自分でこれはどうかと思うものを持ってきていただいてもいいですよ。表面だけでなく内側の底に押すのも面白いですね。(この回で作った作品は、後日お渡しします)

参加費 (3回分) 会員 7,350円 ビジター 8,850円(材料費含む)